菅田町赤坂公園
平成30年度　事業報告書

事業報告書様式

1　様式1
（年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当）
2　様式2
（年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当）
3　様式3
（年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）
4　様式4
（業務の第三者委託実績）
5　様式5
（年度修繕実績）
6　様式6
（年度増減備品一覧）
7　様式7
（苦情対応報告、事故対応報告）
8　様式8
（市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果）
9　様式9
（収支報告書(指定管理料のみ)）
10　様式10
（実績報告）
11　様式11
（自主事業実施報告）
12　様式12
（利用者アンケート結果）
13　様式13
（研修実施報告）

1（事業報告書様式1）

年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当

施設	利用開始日	利用期間	利用数	使用料	合計
分区園　15m2	4月1日	12か月間	4区画	6,000円	24,000円
分区園　10m2	4月1日	12か月間	29区画	4,000円	116,000円
	5月1日	11か月間	1区画	3,630円	3,630円
	7月1日	9か月間	1区画	2,970円	2,970円
	8月1日	8か月間	1区画	2,640円	2,640円
					149,240円

２(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)　※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当

公園施設名：分区園 15m2　全4区画

月別	利用人数	稼働率	備考
4月	4	4/4=100%	
5月	4(継続)	4/4=100%	
6月	4(継続)	4/4=100%	
7月	4(継続)	4/4=100%	
8月	4(継続)	4/4=100%	
9月	4(継続)	4/4=100%	
10月	4(継続)	4/4=100%	
11月	4(継続)	4/4=100%	
12月	4(継続)	4/4=100%	
1月	4(継続)	4/4=100%	
2月	4(継続)	4/4=100%	
3月	4(継続)	4/4=100%	
年間合計	**4**	**4/4=100%**	

公園施設名：分区園 10m2　全34区画

月別	利用人数	稼働率	備考
4月	29	29/34=85%	
5月	30(1 人増)	30/34=88%	追加募集による増加
6月	30	30/34=88%	
7月	31(1 人増)	31/34=91%	追加募集による増加
8月	32(1 人増)	32/34=94%	追加募集による増加
9月	32(継続)	32/34=94%	
10月	32(継続)	32/34=94%	
11月	32(継続)	32/34=94%	
12月	32(継続)	32/34=94%	
1月	32(継続)	32/34=94%	
2月	32(継続)	32/34=94%	
3月	32(継続)	32/34=94%	
年間合計	**32**	**32/34=94%**	

３(事業報告書様式3)
　年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)

園地や無料施設での利用者数の計測は未実施。

公園施設名：分区園 15m2

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	利用申請及び承諾手続による	4	0	4
5月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
6月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
7月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
8月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
9月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
10月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
11月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
12月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
1月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
2月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
3月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
年間合計		4	0	4

公園施設名：分区園 10m2

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	利用申請及び承諾手続による	29	0	29
5月	利用申請及び承諾手続による	30(1人増)	0	30
6月	利用申請及び承諾手続による	30	0	30
7月	利用申請及び承諾手続による	31(1人増)	0	31
8月	利用申請及び承諾手続による	32(1人増)	0	32
9月	利用申請及び承諾手続による	32(継続)	0	32
10月	利用申請及び承諾手続による	32(継続)	0	32
11月	利用申請及び承諾手続による	32(継続)	0	32
12月	利用申請及び承諾手続による	32(継続)	0	32
1月	利用申請及び承諾手続による	32(継続)	0	32
2月	利用申請及び承諾手続による	32(継続)	0	32
3月	利用申請及び承諾手続による	32(継続)	0	32
年間合計		32	0	32

自主事業（イベント）

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月		0	0	0
5月		0	0	
6月	アサガオ苗配布利用申請	8	0	8
7月	樹名板づくり利用申請	82	0	82
8月	ブルーベリージャムづくり利用申請	6	0	6
9月		0	0	0
10月	栽培報告会利用申請	7	0	7
11月	農薬取り扱い講習会、カリンジャムづくり、カキ収穫利用申請	35	0	35
12月	正月飾りづくり利用申請	7	0	7
1月	料理教室利用申請	7	0	7
2月		0	0	0
3月	野菜づくり講習会、栽培報告会利用申請	11	0	11
年間合計		163	0	163

4（事業報告書様式4）
業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
トイレ清掃業務	トイレ清掃	㈱東和メンテナンス 年額 287,100 円（税抜）	262 回	4 月～3 月	良い	週 5 回実施 (52週×5回+2)

5（事業報告書様式5）
年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
2018年5月7日	背伸ばしベンチ板材	0円（公園整備工事業者負担）	公園整備工事業者横浜庭苑㈱	背伸ばしベンチの板材４枚を交換した。 昨年度の点検で板の割れ目が発見された。設置時にパテで埋めた部分が再度割れたような状態だったため、整備工事業者負担にて修繕を行った。

6（事業報告書様式6）
年度増減備品一覧

Ⅰ種備品はなし。

7（事業報告書様式7）
苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	2018. 4.13	方法：電話 内容：緑のカーテン用に堆肥ピット周囲に設置していた単管パイプの枠組みから倉庫棟の屋根へ上って遊んでいる子供たちがいると報告があった。	報告：後日直接報告 対応：報告があった日に単管パイプの枠組みを撤去した。
2	2018. 6.9	方法：意見ボックスへの投書 内容：水道でペットの足を洗わせている人がいたのでやめるように貼り紙を張ってほしい。	報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応：北部公園緑地事務所担当者と対応を協議した結果、条例等で禁止されていることではないため、経過観察ということになった。衛生管理上、ペットのお尻を洗う等行為が悪化する場合は対応を再度検討する。
3	2018. 6.18	方法：意見ボックスへの投書 内容：トイレにウォシュレットをつけてほしい。	苦情者への報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応：すぐには対応できないが、横浜市へ要望を報告した。
4	2018. 6.18	方法：意見ボックスへの投書 内容：ブランコをつけてほしい。	報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応：近隣公園との兼ね合いもあるため、すぐには対応できないが、横浜市へ要望を報告した。
5	2018. 6.18	方法：意見ボックスへの投書 内容：犬のふんを片付けない人がいるので、注意看板を立ててほしい。	報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応：注意看板を立てるとともに巡回中の清掃により気を付けるようにした。
6	2018. 6.18	方法：意見ボックスへの投書 内容：堆肥販売を常に行ってほしい。	報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応：「堆肥販売会」というイベントとして実施しているため、常に販売するのは難しいが、イベント回数や開催時期を見直すこととした。
7	2018. 7.17	方法：意見ボックスへの投書 内容：隣の区画は利用者がおらず、雑草が茂っているので、草刈をしてほしい。	報告：後日直接報告 対応：園内の草刈作業がある際に、併せて草刈を実施した。
8	2018. 8.4	方法：メール 内容：畑からマンションへトマトを投げ入れられたようなので、注意看板を立ててほしい。	報告：メールで看板設置を報告 対応：北部公園緑地事務所担当と協議の上、「野菜にいたずらをしないでください」という注意看板を設置した。
10	2018. 10.23	方法：メール 内容：草ごみ回収サービスごみ袋に草ごみを入れ、袋の口を閉じて出すルールが守られていないので、ルール周知を徹底してほしい。	報告：メールでルール周知を再度行うことを報告 対応：草ごみ回収場所にルールを書いた紙を掲示した。
12	2019. 3.16	方法：意見ボックスへの投書 内容：共用農具のたわしがなくなってしまったので、新しくおいてほしい。	報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応：次年度の予算で購入する。

事故対応報告
事故の発生は０件だった。

8（事業報告書様式8）
市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

・自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いについて
以下の３つの柱に沿った取組みを企画し、実施した。
①農家と地域をつなぐ交流の場の創造
②地域活動の拠点となるようなコミュニケーションの場の創造
③神奈川区丘陵部の農風景を保全し、近隣の緑をつなげる活動の展開。

取組み	内容	該当する方針 ①	②	③
農作物の生長アルバム作成	分区園利用者を対象にアルバム台紙を配布して、農作物の生長アルバムの作成を支援した。アルバム作成を通じて、植物の生長を感じるとともに誰かに報告したくなる気持ちを引き出す狙いがあった。		○	
樹名板づくり	イベント参加者に園内の果樹などのイラストを入れた樹木の樹名板を作成してもらい、園内に設置した。近隣の菅田地区センターでのイベントと連携したことで、公園の認知度向上につながった。		○	○
エコキャップ回収運動	ペットボトルのキャップを集め、リサイクルすることでCO2を削減するとともに、回収活動に伴う障がい者や高齢者の雇用創出を支援した。		○	
園内果樹の収穫と料理イベントの開催	園内のカキやカリン、ブルーベリー等の果樹を活用するイベントを実施した。カキは収穫後無料配布し、カリンとブルーベリーはジャムづくりイベントで活用した。	○	○	○
料理教室の開催	食生活改善推進員の協力のもと料理教室を開催した。分区園で栽培し、収穫した野菜を調理することで地産地消を意識するきっかけづくりを支援する狙いがあった。	○	○	○
緑のカーテン講習会及び設置イベント	園内の倉庫棟付近に緑のカーテンを設置した。また、自宅での緑のカーテン作成を支援する取組みとして、アサガオの苗５０鉢の無料配布を実施した。		○	
園内お掃除デーの開催	一斉清掃の開催で公園全体の美化意識を高めた。		○	
季節を感じる装飾	１０月のハロウィン、１２月のクリスマス、１月の正月で季節に合わせた装飾を倉庫棟付近に実施した。園内の花々が少ない時期に賑わいや季節感を創出した。		○	
栽培報告会の実施	分区園利用者に年２回提出してもらう栽培記録をもとにランキング等を作成して発表した。併せて利用者同士の意見交換を兼ねた栽培報告会を実施した。	○	○	

・利用者支援等の取組みについて
分区園の利用者向けに講習会等を開催し、利便性の向上に寄与した。

取組み	内容
土づくり、野菜づくり講習会	分区園利用者募集説明会と併せて講習会を実施した。土づくりや野菜作り全般を学べる内容とし、初めて農作業を行う方でも作業をスムーズに始められるよう支援した。また、継続者向けに連作障害についても盛り込んだ。
農薬取り扱い講習会	樹木医を講師として、農薬の一般的な知識や家庭で使用する際の注意点等を学べる講習会を実施した。分区園では農薬は原則禁止としているが、知らないうちに近隣に迷惑をかけたり環境を汚染したりすることのないように農薬に関して正しい知識を学ぶ機会を設けた。
取組み	**内容**
分区園利用の手引きの配布	分区園の利用方法や各種連絡先を示した利用の手引きを作成し、利用者へ配布した。イラストを入れてルールをわかりやすく示した。

農機具貸し出しサービス	農作業で利用者が共同で利用できる一般的な農機具の貸し出しサービスを行った。特に自宅からの持ち運びの困難な一輪車やスコップ、クワなどの貸し出しをした。
図書貸し出しサービス	農作業や園芸に関する図書を倉庫に設置し、利用者が借りられるようにした。利用者が農業について学ぶ機会を増やすことができた。
折り畳みイス貸し出しサービス	分区園利用者を対象に、分区園エリアへ持ち出せる折り畳みイス貸し出しサービスを実施した。特に既設ベンチがないエリアでは、休憩や荷物置場として活用する狙いがあった。
園芸材販売会	農作業に使える堆肥(はまっ子ユーキ)などの園芸材を公園内で販売する販売会を実施した。
メール配信サービス	分区園利用者を対象にしたメール配信サービスを導入した。イベント情報を配信するほか、気象等の防災情報を配信した。
意見ボックスの設置	園内に意見ボックスを設置した。回答は現地に掲示した。
水道局とのタイアップ	園内の自動販売機に横浜市水道局の販売する「はまっ子どうし　The Water」をラインナップした。水源林保全活動や国際支援のために売り上げの一部が寄附されること等をPRした。
AEDの設置	急病人の発生や災害時などに備え、AEDを設置した。職員や公園利用者自身がAEDを使用できるように、使用講習会を開いた。

・広報の取組みについて

公園のホームページやSNSを用いて利用者の利便性向上及び公園の魅力の発信に活用した。また、近隣施設と連携して公園の知名度向上に努めた。

取組み	内容
気象情報の配信（ホームページ）	主に分区園利用者向けに神奈川区の天気のほか熱中症予報などの情報をすぐに見られるようにした。
分区園情報の配信（ホームページ）	「分区園」の紹介ページを作成した。利用申し込み方法や利用料金などの案内を行うほか、横浜市内の分区園情報をマップにまとめて紹介した。指定管理団体に関わらず市内の分区園のホームページを集めたリンク集を作成し、連携を図った。
園内情報の配信（ホームページ）	主に園内の果樹の生長について、写真を付けてブログに掲載した。 農風景や作物の生長を身近に感じてもらえるようにした。
Facebookとtwitterの活用	公園の公式アカウントを作成し、配信した。
パンフレットの配布	公園のパンフレットを作成し、近隣の菅田地区センターや、区役所に設置して、配布を行った。
横浜みどりアップ葉っぴーの活用	農園付公園やみどりアップ計画のPRを含め、公園のイベントチラシや注意看板等に横浜みどりアップ葉っぴーを活用した。

・利用者ニーズ把握の取組みについて

公園のホームページなどを用いて利用者のニーズを把握し、公園運営改善に活用した。

取組み	内容
アンケート	ホームページや園内設置の意見ボックスを用いて、アンケートを実施した。平常時とイベント時を分けて実施し、幅広く意見を集めた。
満足度調査	ホームページや園内設置の意見ボックスを用いて、半年に1回程度行った。 結果はホームページ上で公開し、目標値、満足度80%以上を達成した。

9（事業報告書様式9）　収支報告書(指定管理料のみ)

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (D-C)	説明
指定管理料	4,118,960		4,118,960	4,118,960	0	
利用料金収入	160,000		160,000	149,240	-10,760	空き区画での減収
自主事業収入	295,000		295,000	27,000	-268,000	
収入合計	4,573,960	0	4,573,960	4,295,200	-278,760	

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (D-C)	説明
人件費	2,050,000	0	2,050,000	2,440,550	390,550	
職員給料	1,200,000		1,200,000	2,440,550	1,240,550	
アルバイト賃金	850,000		850,000	0	-850,000	直営職員で充足したため
物件費	856,600	0	856,600	830,133	-26,467	
交通費、通信費	111,600		111,600	328,200	216,600	
宣伝・広告費	70,000		70,000	84,674	14,674	
備品費	30,000		30,000	13,320	-16,680	
消耗品費	130,000		130,000	8,639	-121,361	
保険料	130,000		130,000	59,000	-71,000	
リース料	70,000		70,000	54,000	-16,000	
燃費費	90,000		90,000	90,300	300	
被服費	35,000		35,000	0	-35,000	初年度制服の継続利用のため
本部経費	190,000		190,000	192,000	2,000	
委託料	715,400	0	715,400	320,640	-394,760	
植栽管理費	220,000		220,000	0	-220,000	直営で実施したため
電気設備費	80,000		80,000	0	-80,000	ランプ交換を要しなかったため
清掃費	250,000		250,000	287,100	37,100	
警備費	85,400		85,400	0	-85,400	特別に警備員を要しなかったため
廃棄物処理費	80,000		80,000	33,540	-46,460	資源循環局焼却工場での処分費用
修繕費	100,000	0	100,000	0	-100,000	修繕を要しなかったため
自主事業費	240,000	0	240,000	119,519	-120,481	
光熱水費	0	0	0	0	0	
消費税相当額	316,960		316,960	296,867	20,093	支出合計の消費税相当額
計	4,278,960	0	4,278,960	4,007,709	-271,251	

差引 （収入－支出）	295,000	0	295,000	287,491	-7,509	収益は防災備蓄の拡充等により還元する

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	0		0	51,366	51,366	
設置管理許可支出合計	0		0	28,440	28,440	使用料+電気料金
差引（収入－支出）	0		0	22,926	22,926	

１０(事業報告書様式10)
実績報告

視点	実績	今後の取組 （展望）
業務運営１ （達成目標、運営業務の実施方針）	運営業務の実施方針の３つの柱に沿って業務を行った。 ３つの柱 ①農家と地域をつなぐ交流の場の創造 ②地域活動の拠点となるようなコミュニケーションの場の創造 ③神奈川区丘陵部の農風景を保全し、近隣の緑をつなげる活動の展開。	３つの柱に沿った活動展開の種類を増やす。とくに農家と地域をつなぐ活動を増やす。
業務運営２ （利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	年２回行なった満足度調査でどちらも満足度が８０％以上であった。 １０月実施時：満足度 81.31% ２月実施時：満足度 85.00%	一般利用者からの回答数が分区園利用者からの回答数よりも少なかったため、次回は偏りが無いように回答を集められるようにする。また、結果も偏りが無いように利用者サービス向上を目指す。
業務運営３ （人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）	園内に設置している AED の取り扱い講習会を実施した。	いっとき避難場所としての役割を果たし、自治会と共同で防災訓練を実施する。
人材育成 研修実施効果等	職員の資格取得を支援するため、講習会費用や受験料の負担をした。今年度は１級造園施工管理技士と２級土木施工管理技士取得を目標としていた職員２名がそれぞれ目標を達成した。	各個人のキャリア形成に関する面談を実施し、それぞれに合わせた研修を効果的に実施する。
維持管理１ （施設の保守管理、補修計画）	施設点検では、分区園の門扉の立て付けに異常が見られているが、初年度からの引き継ぎで経過観察とした。 倉庫棟等の設備では大規模修繕が必要になる状況は見られなかった。	初動対応を適切に行うことで、施設の修繕を軽微なもので済ませる。また、防犯面でも同様に事故犯罪０件を目指す。
維持管理２ （清掃、園地維持管理、災害対応）	建物点検、清掃は年間２６２回実施した。 定期巡視、清掃は年間１０４回実施した。	日常点検で異常を見逃さず、市民から苦情の声が出る前に常に先手で対応できるようにする。
収支 （修繕等、収入、支出）	利用料金収入と自主事業収入が計画より減少した。	公園の認知度を向上させて、利用者及び参加者の増加を目指す。 収益の見込める自主事業を計画する。 増加した収益を還元して、自主事業で企画するイベントを外部講師を増やす等して、より魅力的なものとする。
経費節減策	植栽管理費が計画よりも増加した。	マルチスタッフを育成することで人件費を削減して、委託費を増やすように予算計画を見直したい。

１１(事業報告書様式11)
自主事業実施報告

主な自主事業は下記の通りである。その他の事業は様式８参照。

	事業名	内容	実施時期	回数	収支状況・結果考察
1	栽培報告会の実施	分区園利用者に年２回提出してもらう栽培記録をもとにランキング等を作成して発表し、利用者同士の意見交換を実施した。	10月 3月	2	10月は６名、２月は３名の参加だった。後期の参加者を増やしたい。
2	横浜みどりアップ葉っぴーの活用	農園付公園はみどりアップ計画に基づいて整備されているので、園内の掲示物やノベルティ等包括的にキャラクターを活用した。	通年	1	キャラクター入りのチラシは好評なので、今後も続けたい。次年度はノベルティを作成し、SNSで行うキャンペーンに活用したい。
3	樹名板づくり	園内の果樹等の樹名板を手作りで作成して設置した。菅田地区センターのイベントに出店した。	7月	1	２７種８１枚の樹名板を作成してもらった。次年度も継続したい。
4	園内果樹の収穫と料理イベントの開催	園内のカキやカリン、ブルーベリー等の果樹の収穫イベントを開催した。果実は配布やジャムづくりをした。	8月~ 11月	7	カキ収穫は地域の方々40名以上が参加し、賑わいのあるものとなった。販売も検討し、収益性のあるイベントにつなげたい。
5	料理教室の開催	食生活改善推進員と協力して分区園の収穫物を使った料理教室イベントを開催した。	1月	1	神奈川区役所の健康づくり係にも協力してもらい、新しいイベントを作ることができた。収穫物以外の材料費が計画よりもかかったため、次年度は参加費徴収も検討したい。
6	緑のカーテン講習会及び設置イベント	倉庫棟付近に緑のカーテンを設置した。また、緑のカーテン作成を支援するためアサガオの苗を５０鉢無料配布した。	6月	1	無料配布を楽しみにしている方、無料配布だから緑のカーテンに興味を持って下さる方がいるので、無料で続けたい。
7	土づくり、野菜づくり講習会	分区園利用者向けに講師を招いた初心者向け講習会を実施した。	3月	1	講師料がかかる分マイナスとなった。次年度は参加費徴収も検討したい。
8	農薬取り扱い講習会	樹木医を講師として招き、農薬について効果やリスクを学ぶ講習会を実施する。	11月	1	講師料がかかる分マイナスとなった。次年度は参加費徴収も検討したい。
9	園芸材販売会	堆肥（はまっ子ユーキ）等の園芸材を園内で販売する。	4月、 9月	2	緑のリサイクルプラントからの仕入れ費にほぼ上乗せせずに販売しているため、運搬費を考慮すると収益のないものとなっている。販売物を増やして収益性のあるものにつなげたい。

12 利用者アンケート結果

平常時
有効 9枚集計

1、公園利用者の属性

市内	市外
9	0

	～15才以下	16～19才	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	計
計	6	0	0	0	2	0	0	1	0	9
男	1							1		2
女	5				2					7

2、公園の利用目的（複数回答可）

散歩	休息	自然観察	子供と遊び	公園イベント	犬の散歩	分区園利用	自販機の利用	その他
4	0	0	4	3	3	2	0	0

3、公園の利用頻度

ほぼ毎日	週1～2回	月1～2回	年1～2回	数年に1回	はじめて
6	2	1	0	0	0

4、来園手段

徒歩	自転車	バス	電車	その他
9	0	0	0	0

5、公園の情報入手方法

通りがかり	口コミ	公園HP	公園Facebook	公園Twitter	広報よこはま	フリーペーパー	新聞	テレビ	雑誌	その他
6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6、訪れた場所

分区園	遊具広場（入口	健康遊具広場（中	トイレ	自販機	通り抜け
4	7	6	4	1	0

7、公園の満足度

	満足	普通	不満	わからない
施設の清潔さ	5	4	0	0
施設の利便性	2	5	1	1
安全性	2	6	0	1
公園内外の案内	3	4	0	2
植栽の管理状態	5	2	1	1
イベント、催し物	3	3	1	2
職員の応対	3	3	0	3
総合満足度	3	4	0	2

8、再来希望

また来たい	もう来ない	わからない
8	0	1

● また来たい理由
・たのしいから
・庭園がきれい

9．自由意見
・犬のうんち、子供が捨てるお菓子などのゴミ　持ち帰るように、あちこちに看板があるとよい。
・ブランコがほしい
・ゴミが多いです。
・犬のうんちを拾わない人がいる。ゴミがある。

イベント時
有効39枚集計

1、公園利用者の属性

市内	市外
34	0

	～15才以下	16～19才	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
計	5	0	1	2	5	3	9	9	5	39
男	1	0	0	0	3	2	7	2	3	18
女	3	0	1	2	2	1	2	6	2	19
不明	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2

2、公園の利用目的（複数回答可）

散歩	休息	自然観察	子供と遊び	公園イベント	犬の散歩	分区園利用	自販機の利用	その他
8	2	1	7	4	4	28	0	0

3、公園の利用頻度

ほぼ毎日	週1～2回	月1～2回	年1～2回	数年に1回	はじめて
9	20	4	4	0	2

4、来園手段

徒歩	自転車	バス	電車	その他
35	5	0	0	0

5、公園の情報入手方法

公園掲示板	口コミ	公園HP	公園Facebook	公園Twitter	広報よこはま	フリーペーパー	新聞	テレビ	雑誌	その他
38	1	7	2	0	5	0	0	0	0	1

6、訪れた場所

分区園	遊具広場（入口	健康遊具広場（中	トイレ	自販機	通り抜け
32	11	7	17	10	7

8、再来希望

また来たい	もう来ない	わからない
33	0	6

7、公園の満足度

	満足	普通	不満	わからない
施設の清潔さ	31	7	0	1
施設の利便性	27	9	0	2
安全性	25	12	0	2
公園内外の案内	24	12	1	2
植栽の管理状態	21	13	0	4
イベント、催し物	23	12	1	3
職員の応対	24	12	0	3
総合満足度	25	10	0	3

●また来たい理由
・分区園を利用して満足だから
・応対も説明も良かったから
・トイレ、水道、自販機等満足しています
・トイレがきれいにメンテしてくれている
・素晴らしい施設だから

9．イベント参加回数

10回以上	5～10回	1～5回	はじめて
0	2	14	13

１０．イベント参加理由

興味	誘われた	無料	暇	その他
22	2	5	2	1

●その他の理由
・ちょうどやっていたから

１１．イベントの開催時間は、どう感じたか

短い	丁度良い	長い
1	21	0

１２．イベントの開催を、なにで知ったか

案内ハガキ	公園掲示板	メール配信	公園HP	公園Facebook	公園twitter	知人誘い	その他
2	12	14	2	1	0	0	1

●その他の理由
・ちょうどやっていたから

１３．イベントの開催場所は、どうだったか

近くて良い	行きにくい
21	1

１４．今後どのようなイベントがあったら参加したいか。
・幼児が参加できる、手作りで何かを作るイベントに参加したい。
・食べるイベント
・「料理教室」があると楽しくて、菅田地区センターだと近くてとても良かった。
・クッキング
・現在行われているイベントで丁度良い。
・バーベキューをやってほしい
・収穫祭的なイベント

１５．自由意見
・アサガオ無料配布イベントに参加しました。昨年同じイベントがあり、立派にたくさん花をつけました。
良い企画ですので来年もお願いします。
・子供の遊べつものが公園に合ったらもっと嬉しい。
・実験ができたらいいな。
・分区園を複数借りることができるようにしてほしい
・イベントが平日だといけない

１３(事業報告書様式13)
研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	2018.3～ 2018.11	１級造園施工管理技士　資格講習	１級造園施工管理技士を取得に向けた講習会。 １名資格を習得できた。
2	2018.1～ 2018.10	２級土木施工管理技士　資格講習	２級土木施工管理技士を取得に向けた講習会。 １名資格を習得できた。